

科目コード 126002a

配当学年 2・3・4

科目名 美学概論

教員名 大森 淳史

【授業の到達目標】

大きな変化が人間の世界とその舞台である地球とに起こっている現在の視点から、ことに日本に住んでいるわれわれの視点から、美や芸術の問題のありかを知る。

【授業のテーマ】

美とは何か？ 芸術とは何か？

【授業概要】

人間の精神的活動の中で、感性や感情や想像力にもとづいてさまざまなものに美的価値を見出す活動は、もともと人間らしい活動であると言える。その最たるものは、芸術作品を生み出し、そこから美的感動を味わうという行為である。過去から現在までのそうした人間の美的な活動のさまざまな姿を、「美とは何か？」と「芸術とは何か？」という2つの観点から広く見渡していく。

【準備学習】

前回講義の内容を配布テキスト、ノートによって確認し、理解しておく。

【授業計画】

1. 美学の起こり
2. 美とは何か？：うつくしい、きれい、かわいい
3. 美とは何か？：現代の「かわいい」現象
4. 美とは何か？：みやび、あはれ、いき
5. 美とは何か？：わび・さび
6. 美とは何か？：現代に生きるわび・さび
7. 美とは何か？：美にスタンダードはあるか？
8. 芸術とは何か？：イメージの力と芸術家の手
9. 芸術とは何か？：何のために描かれるのか？
10. 芸術とは何か？：わけのわからない現代芸術
11. 芸術とは何か？：工芸品の美
12. 芸術とは何か？：芸術とデザイン
13. 芸術とは何か？：美術館の意義
14. 芸術とは何か？：アート・マーケット
15. 芸術とは何か？：コピー時代の芸術

【評価方法】

平常点(授業への感想文)30%・学期末試験70%

【テキスト】

使用せず。毎回自作テキストをコピーにて配布する。
(テキスト ISBN)

【参考文献】**【オフィスアワー】**

随時応ずるが、いちおう予定を確認のこと。

【学生へのメッセージ】

授業には特別な理由のないかぎり毎回出席すること。